

## 「食の安全チーム」の取組み

福井記念病院は、三浦半島の先端近くの高台にあり、西に相模湾と富士山を望み、東に東京湾と房総半島を望む温暖な環境に恵まれた精神科病院（464床）です。隣には介護老人保健施設なのはな苑（100床）があり、認知症のケアに特化した在宅強化型老人保健施設として運用しています。



それぞれの病院・施設において歯科診療と摂食嚥下・口腔ケアのサービス提供に努めてきました。特に、摂食嚥下・口腔ケアのために、多職種による「食の安全チーム」の活動の実績を積んでまいりました。

なお、現在の「食の安全チーム」のメンバーは、医師・歯科医師・言語聴覚士・看護師・管理栄養士・作業療法士・歯科衛生士です。

「食の安全チーム」では、嚥下内視鏡による嚥下機能の評価と適切な食事形態の選択、食事介助技術の向上を図りながら、同時に、歯周病や義歯の不適合などの歯科検診も行っています。

これらの検診結果の集積によって、歯周病を中心とした歯科治療を必要とする対象者も増大してきています。

この歯科診療と「食の安全チーム」への需要の増大とサービス提供充実のため、このような取り組みに意欲と関心をお持ちの専門職の方々をお待ちしています。



[※採用情報はコチラから](#)